

会報

栃木県中学校長会

発行日 昭和45年5月1日

栃木県中学校長会員名簿

(昭和四十五年度)
(◎理事◎協議員)

宇都宮地区

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|-------|-------|------|-------|------|------|------|------|------|
| ◎南河内中 | ◎古里中 | 河内地区 | ○雀宮中 | ○姿川中 | ○晃陽中 | ○城山中 | ○国本中 | ○豊郷中 | ○瑞穂野中 | ○横川中 | ○清原中 | ○宮の原中 | ○泉が丘中 | ○陽東中 | ○星が丘中 | ○陽西中 | ○陽南中 | ○旭北中 | ○陽北中 | ◎一条中 |
| 永岡正二 | 玉生勘造 | | 七海 | 伊藤 | 大越 | 篠原 | 鈴木 | 浜野 | 水沼 | 小池 | 須藤 | 草島 | 河又 | 野沢 | 戸田 | 塚田 | 波多野 | 高橋 | 五月女 | 永塚正留 |

上都賀地区

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|-------|------|------|------|------|-------|------|------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|------|-------|------|
| ◎今市中 | ○上粕尾中 | ○粕野中 | ○清洲中 | ○栗野中 | ○西野中 | ○南押原中 | ○南摩中 | ○板荷中 | ○西大芦中 | ○加蘇中 | ○北押原中 | ○北大飼中 | ○菊沢中 | ○鹿沼西中 | ◎鹿沼東中 | ○上三川中 | ○本郷中 | ○明治中 | ○上河内中 | ○田原中 |
| 大塚義夫 | 大出美喜 | 大富久太 | 渡辺政一 | 田村信三 | 阿部勝郎 | 福田保雄 | 藤本東彦 | 斎藤邦彦 | 山口宣男 | 斎藤義二 | 愛波正雄 | 唐紙弥七 | 石川富寿 | 大川好渡 | 大出好三 | 飯野三郎 | 大野逸郎 | 上野光 | 手塚建次 | 長谷川茂 |

芳賀地区

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|-------|------|------|------|------|-------|-------|-------|------|------|------|------|------|----|
| ○中川中 | ○茂木中 | ○小貝中 | ◎市羽中 | ○七井中 | ○田野中 | ○益子中 | ○芳賀中 | ○物部中 | ○長沼中 | ○久下中 | ○中山中 | ○山村中 | ○大内中 | ○真岡中 | ○川俣中 | ○西川中 | ○湯西川中 | ○日向中 | ○栗山川中 | ○横依中 | ○三依中 | ○川治中 | ○藤原中 | ○小来川中 | ○日光東中 | ○中宮祠中 | ○日光中 | ○小林中 | ○大沢中 | ○豊岡中 | ○落合中 | |
| 近沢吾 | 間宵英 | 小森均 | 戸室弘 | 沢畑正 | 和久崎 | 岩崎 | 塩田 | 菅谷 | 菅谷 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 | 菅井 |

下都賀地区

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|------|------|------|-------|------|-------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|--------|------|-------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|------|------|
| ○藤岡一中 | ○小野寺中 | ○岩舟中 | ◎大野中 | ○野平中 | ○国分寺中 | ○石橋中 | ○南大橋中 | ○稲葉中 | ○王生中 | ○都賀中 | ○絹桑中 | ○美田中 | ○豊田中 | ◎間々田中 | ○大谷中 | ○小山中 | ○小山第二中 | ○小山中 | ○小山地区 | ○寺尾中 | ○皆川中 | ○吹上中 | ○東陽中 | ○栃木東中 | ○栃木西中 | ○栃木南中 | ○栃木地区 | ○須藤中 | ○逆川中 |
| 平野英男 | 橋川 | 大木 | 飯田 | 茅島 | 恩田 | 仁見 | 大川 | 君島 | 小谷 | 西川 | 松本 | 大塚 | 館野 | 半田 | 荒川 | 田中 | 柏木 | 左近 | 石島 | 平岡 | 癸生 | 高岩 | 荒井 | 渡辺 | 白井 | 飯塚 | 飯村 | 秋山 | |

小山地区

| | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|------|------|
| ○寺尾中 | ○皆川中 | ○吹上中 | ○東陽中 | ○栃木東中 | ○栃木西中 | ○栃木南中 | ○栃木地区 | ○須藤中 | ○逆川中 |
| 平岡 | 癸生 | 高岩 | 荒井 | 渡辺 | 白井 | 飯塚 | 飯村 | 秋山 | |

総会、および大会計画

イ、団結を強化し、中学校教育の正常化をいっそう推進する。
ロ、地区校長会、県校長会の一体的活動を推進する。
ハ、小中高校長会の緊密なる連けいをはかる。
ニ、他の教育諸団体との連絡提携を強化する。
ホ、その他必要な活動をする。

(1) 県中学校長会総会、

昭和四十五年五月九日(土)午前10:00

(2) 県中学校教育高揚大会、

昭和四十五年一月六日(金)

(3) 全日本中学校長会総会、

昭和四十五年五月二日(水)

(4) 関東甲信越地区中学校長会研究大会

昭和四十五年七月一日(水)

(5) 全日本中学校長会仙台大会

昭和四十五年一月九日(月)会場未定

栃木県中学校長会一般会計決算 (昭和44年度)

収入 1,141,819円
支出 1,094,766円
差引残高 47,053円

(収入内訳)

Table with 5 columns: 項目, 本年度予算額, 本年度決算額, 比較増減, 摘要. Rows include I 会費, II 繰越金, III 雑収入, and 合計.

(支出内訳)

Table with 5 columns: 項目, 本年度予算額, 本年度決算額, 比較増減, 摘要. Rows include I 事務局費, II 事業費, III 分担金, IV 慶弔費, V 積立金, VI 予備費, and 合計.

会議計画

昭和四十五年
一月五日(金) 理事会(塩原に於て)
二月二日(火) 協議員会(鬼怒川に於て)
三月九日(火) 理事会
四月二日(火) 協議員会
五月二日(火) 協議員会
六月二日(火) 協議員会
七月二日(火) 協議員会
八月二日(火) 協議員会
九月二日(火) 協議員会

事務局および専門部活動
事務局(庶務部、会計部)
進路対策部
昭和四十六年
一月五日(金) 理事会(塩原に於て)
二月二日(火) 協議員会(鬼怒川に於て)
三月九日(火) 理事会
四月二日(火) 協議員会

専門委員による活動
教職観研究委員会
職員対策部
修学旅行部
福利厚生部
調査部
編集部
研修部

Table listing names and locations for the first section, including 藤岡二中, 塩谷地区, 須賀川中, etc.

Table listing names and locations for the second section, including 水常, 安蘇, 赤見, etc.

昭和四十五年度 栃木県中学校長会運営方針
針並びに重点目標
本県中学校長会は長年月にわたり本県中学校教育の振興と正常化をめざして努力を続けてきた。今日他県に類例をみない教育正常化果として一応の安定を見るに至ったが、このことは幾多の先輩のご努力や行政当局のご指導の結果に負うところである。われわれ現職校長として、これを引き継ぎさらに正常化を図るとともに中学校教育を一そう振興させ教育に対する信頼度を高めもって本県教育の発展に寄与せんとするものである。
一、運営方針並びに重点目標
◇本県義務教育の振興を図るため
中学校教育を一そう振興させるための方策
1、中学校教職員の人材確保対策
イ、義務教育尊重の気風の振興
ロ、教職員の待遇改善(専門職としての給与体系の確立)
ハ、教職員の勤務年限の延長
ニ、教員配置と人事の適正化
ホ、教員養成制度の改善のための運

2、使命感の確立と専門職にふさわしい研修
イ、自己研修及び相互研修の強化
ロ、使命感の確立、普及徹底
ハ、人間性開発の研究
3、中学校経営の近代化方策
イ、教員定数、増加のための運動
ロ、勤務の合理化
ハ、事務職員、養護教諭、生徒指導主事、司書教諭等の増置運動
ニ、近代化のための教育予算の確保
ホ、教育課程の研究、教育内容の精選
4、高校入試制度の改善対策
5、生徒福祉の確保対策
イ、PTAとの協力体制の強化
ロ、望ましい家庭教育の普及徹底
ハ、青少年健全育成対策(不良化防止、非行対策)
ニ、交通安全対策
二、活動方針
本会は会則にのっとり運営し、各専門部の活動、特別委員会の活動を活発にして、全校長が共同歩調で意志の統一を図り、中学校教育の前進のために、組織をあげて邁進するものである。

栃木県中学校長会 規約

第一章 名称及事務所

第一条 本会は、栃木県中学校長会と称する。

第二条 本会は、事務所を会長の指定するところにおく。

第二章 目的及事業

第三条 本会は、中学校教育の振興を図ることを目的とする。

第四条 本会は、前条の目的を達成するために、左の事業を行なう。

- 一、中学校教育の調査研究
- 二、教育振興に関する運動
- 三、その他、必要なる事項

第三章 組織

第五章 本会は県下中学校長をもって組織する。

第四章 役員

- 第六条 本会に左の役員を置く。
- 会長 一名
- 副会長 四名
- 理事 若干名
- 協議員 若干名
- 監事 三名

第七章 前条の役員は、左の通りとする

一、会長は、本会を代表して会務を統括する。

一、副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときはこれを代行する。

一、理事は、理事会協議員会に出席し会務の運営にあたる。

一、協議員は、協議員会に出席し会務を審議する。

一、監事は、会計事務の監査にあたる。

一、役員は、左の方法で選出する。

- 一、会長、副会長、監事は総会で会員の中から選出する。
- 二、理事は、各郡市中学校長会長及び事務局長、事務局各部長、各専門部長をあてる。
- 三、協議員は、四校につき一名の割合で各郡市中学校長会が互選する。

第九条 役員は、一か年とし専任を妨げない。但し補欠役員は任期はその残任期間とする。

第五章 会議

第十条 本会の会議は、左の通りとし会長が招集する。

一、総会（定期総会は毎年五月に行なう）

一、協議員会

一、理事会

一、総会は、本会の最高決議機関で事業計画、予算決算その他重要事項を議決する。

二、協議員会は、総会に次ぐ決議機関で必要事項について審議する。

三、理事会は、総会、協議員会で決議された方針に従い会務を執行する。

第十二条 すべての会議は定員の過半数で成立し、議決は出席者の多数決による。

第十三条 本会は第四条の事業を行なうため左の事務局・専門部を置く。

- 一、事務局に庶務・会計部を置く。
- 二、専門部は調査・研修・編集・職員対策・進路対策・修学旅行・福利厚生とする。

第十四条 事務局には役員、部には部員若干名を置き、左の方法で選出する。

- 一、事務局員は、会長の委嘱による。
- 二、編集部は、各部の代表をあてる。
- 三、その他の部は、理事会にかり会

長がこれを委嘱する。

第十五条 事務局には局長、次長、各部長を、専門部には部員の互選により正副部長を置く。

第十六条 本会の経費は、会費、寄付金その他の収入をもって当てる。

第十七条 本会の会計年度は、毎年四月一日に始まり、翌年三月三十一日に終る。

第十八条 規約の改正は、総会の決議により運営に必要な細則は協議員会で定める。

第十九条 本規約は、本会が設立された昭和二十二年十二月二日から施行する。

昭和三十八年五月四日改正

昭和四十三年五月四日改正

昭和四十四年五月十日改正

発行人 会長 北条 静男
 (宇都宮市立陽北中学校長)
 編集人 編集部長 波多野 昇
 (宇都宮市立陽南中学校長)
 印刷所 三共印刷株式会社

昭和45年度栃木県中学校長会一般会計予算(案)

収入 962,453円
 支出 962,453円
 入出高 0円

(収入内訳)

| 項目 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比較 | | 摘要 |
|---------|---------|---------|--------|--------|--|
| | | | 増 | 減 | |
| I 会費 | 765,400 | 799,800 | | 34,400 | 4,300円×178校 田沼町一校減 鹿沼市一校減 芳賀町一校減 宇都宮市一校減 |
| II 繰越金 | 47,053 | 19,926 | 27,127 | | |
| III 雑収入 | 150,000 | 150,000 | | | |
| 合計 | 962,453 | 969,726 | | 7,273 | |

(支出内訳)

| 項目 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比較 | | 摘要 |
|----------|---------|---------|--------|--------|--|
| | | | 増 | 減 | |
| I 事務局費 | 593,850 | 574,000 | 19,850 | | |
| 1 事務費 | 70,000 | 70,000 | | | |
| 2 事務職員手当 | 423,850 | 394,000 | 29,850 | | 俸給 24,200円×12=290,400円 賞与 24,200円×4=96,800円 ベースアップ2,000円×12=24,000円 通勤手当 8,000円 寒冷地手当 4,650円 |
| 3 旅費 | 50,000 | 50,000 | | | |
| 4 会議費 | 50,000 | 60,000 | | 10,000 | 理事会・協議員会費 |
| II 事業費 | 114,000 | 116,000 | | 2,000 | |
| 1 研修費 | 10,000 | 10,000 | | | |
| 2 会報費 | 10,000 | 10,000 | | | 会報1回分(仮称義務教育振興大会に1回) 8,000円×7部会 |
| 3 専門部会費 | 56,000 | 56,000 | | | |
| 4 連絡会議費 | 8,000 | 10,000 | | 2,000 | |
| 5 大会費 | 30,000 | 30,000 | | | |
| III 分担金 | 231,400 | 241,800 | | 10,400 | |
| 1 全日中分担金 | 178,000 | 186,000 | | 8,000 | 1,000円×178校 |
| 2 関プロ分担金 | 53,400 | 55,800 | | 2,400 | 300円×178校 |
| IV 慶弔費 | 5,000 | 15,000 | | 10,000 | |
| 1 慶弔費 | 5,000 | 15,000 | | 10,000 | |
| V 積立金 | 10,000 | 10,000 | | | |
| 1 積立金 | 10,000 | 10,000 | | | 事務職員退職金 |
| VI 予備費 | 8,203 | 12,926 | | 4,723 | |
| 1 予備費 | 8,203 | 12,926 | | 4,723 | |
| 合計 | 962,453 | 969,726 | | 7,273 | |

中学校長転出者(十三名)

- 高谷 新一郎 桜小学校
- 細谷 貫一郎 石川小学校
- 速水 敬四郎 小林小学校
- 鈴木 常雄 真岡小学校
- 鈴木 治雄 七井小学校
- 築村 真澄 上高根小学校
- 市村 真澄 紫塚小学校
- 殿生 憲次郎 川西小学校
- 本沢 正二郎 多田小学校
- 中三川 昭二 長谷部小学校
- 針谷 宏 戸奈良小学校
- 矢部 茂 足利市教育委員会
- 中村 章 安足教育事務所
- 漆原 十月

十年勤続表彰者

- 戸田 博 亘 星ヶ丘中
- 愛波 正雄 北押原中
- 高橋 広 横川中(藤原)
- 谷津 高司 協和中
- 赤羽 喜平 山辺中
- 恩田 芳衛 野木中
- 大橋 渡 鹿沼西中

十五年勤続表彰者

- 大橋 渡 鹿沼西中